



市街化調整区域内の未舗装道路・水路整備に関する陳情

【件名】市街化調整区域内の未舗装道路・水路整備に関する陳情

【要旨】市街化調整区域内の未舗装道路をアスファルト舗装に整備すること及び水路整備することを求める陳情

【理由】約 30 年に渡り耕種農業（野菜栽培）を行っています。

以前は、市場出荷や直売センターなどを主に出荷していましたが、現在では大手スーパーと契約し直接販売を行っている一方で、和光市直売組合を通し、市内の小中学校（学校給食）へも納めています。

市街化調整区域内の道路整備（アスファルト舗装）・水路整備は順次整備していくことになっていると聞いていますが、いまだに未整備であります。

農地の周囲の環境は日々大きく変わり、ダンプカーや大型トラックの往来が激しく路面の乾いた日は砂ぼこりがひどく風により野菜の上へ砂ぼこりが降り積もり、キャベツ・チンゲン菜・サニーレタス・ブロッコリーなどは、水で洗ってもなかなかきれいにならずに大変苦慮しています。また、先日は学校給食へ野菜を納めた数日後に栄養士より、底部の泥汚れ砂ぼこりを指摘され、一つ一つ洗浄して出荷となり、労力や生産コストも増加しております。一般的には、上記野菜については、市場出荷などの際は洗浄しての出荷はしていません。また、今年作付し 5 月に収穫期に入ったサニーレタスは、葉裏に発生したカビにより葉面が黄変し 800 玉を超える量のサニーレタスを廃棄しなくてはなりませんでした。こういったカビはとても微細で砂ぼこりや土などに付着し風などによって野菜に運ばれ発病します。葉の表面の砂や土は雨に流され葉の付け根にたまり、そこから発病し下葉が腐ります。その例として、温室などビニールに覆われたハウス栽培では、葉がきれいで発病しにくいのです。

地産地消の観点からも安全で安心な野菜を子どもたち市民の皆さんに提供する妨げになっている未舗装道路の早期の改善をお願いいたします。また、現状の市街化調整区域内水路については、土砂やごみ・雑草などによりほとんどの水路が排水機能を果たしていません。雨が降るたびに隣接する農地及びそこでつくられている農作物に影響を及ぼしているのが現状です。水路整備についても計画通りに整備して頂きますようお願いいたします。

平成 28 年 8 月 9 日

和光市議会議長 齊 藤 克 己 様

陳情代表者

住 所 和光市下新倉 2 丁目 41 番 5 号

氏 名 深 井 宏 之

(ほか 名)

# 資料

